
	<p>～もの忘れが多くなったかなと思ったら～  <b>“もの忘れ検診”を開始！</b></p>
<p>と き</p>	<p>令和3年10月1日～令和4年2月28日</p>
<p>と ころ</p>	<p>区内138か所の医療機関</p>
<p>区 H P</p>	<p><a href="https://www.city.nerima.tokyo.jp/hokenfukushi/koreisha/ninchi_kensin.html">https://www.city.nerima.tokyo.jp/hokenfukushi/koreisha/ninchi_kensin.html</a></p>
<p>区は、10月から、練馬区医師会と連携し、無料の「もの忘れ検診」を開始する。認知症の症状を早期に発見し、適切な医療や介護予防につなげる。</p> <p>対象は、区内にお住まいの70歳と75歳の約13,000人で、もの忘れ検診の受診券と「自分でできる認知症の気づきチェックリスト」、認知症の支援に関する情報が掲載された認知症ガイドブックを送付する。</p> <p>チェックリストの点数が一定以上の方、または点数に関わらずもの忘れが心配な方は、区内の医療機関でももの忘れ検診を受けられる。</p> <p>検診結果に応じて、地域包括支援センターが、専門医療機関への受診相談や介護予防事業など、一人ひとりに寄り添った支援を行う。</p> <p>対象者以外のもの忘れが心配な方も認知症のチェックができるように、区のホームページに「自分でできる認知症の気づきチェックリスト」や認知症ガイドブックを掲載する。</p> <div data-bbox="1204 734 1460 1093" style="float: right; border: 1px solid black; padding: 5px;">  </div> <p style="text-align: right;">▲もの忘れ検診ポスター</p>	

**【概要】**

送付時期：9月下旬

対象者：70歳（昭和26年4月2日～昭和27年4月1日生まれの方）約6,000人  
 75歳（昭和21年4月2日～昭和22年4月1日生まれの方）約7,000人  
 ※すでに認知症の診断を受けている方は対象外。

- 送付物：① もの忘れ検診の受診券  
 ② 自分でできる認知症の気づきチェックリスト  
 ③ 認知症ガイドブック

**【参考】**

- ・自分でできる認知症の気づきチェックリスト（作成：東京都健康長寿医療センター）  
 10問の質問に答えることで、自分で認知機能等を確認することができる。点数の合計は40点で、20点以上は、社会生活に支障が出ている可能性があるとしてされている。
- ・認知症ガイドブック（作成：練馬区）  
 認知症とともに安心して暮らし続けるために、認知症についての相談機関、支援サービス等をまとめた冊子。
- ・地域包括支援センター（区内25か所）  
 保健師・看護師・社会福祉士・主任ケアマネジャーなどの専門職が連携をとり、介護だけではなく、福祉・健康・医療など、さまざまな分野から総合的に高齢者とその家族の生活を支える地域の窓口。

**【問い合わせ】**

練馬区 高齢者支援課 在宅介護支援係 電話03-5984-4597